



ふしぎがり、まどさん。

まどさんは「?」と「!」を大切にしているみたい。「はてな」と「そうか」。

例えばお散歩で池のみなもを見ていると、水紋がゆらゆらと何重にも重なって動いている。

「あのゆらゆらは、もとは一つひとつがまんまるなのね。でもあんな風に波紋になって複雑なんかのいろんな形になっている。不思議だな。なんでかな。」

はてな。

そういう風に「はてな」は普段の生活の中にたくさん転がっている。

「はてな」がそんな風にたくさんあるとしたら、その対になっている「そうか」も同じくらいあると思うよね。

でもそうではないらしい。

「はてな」はたくさん見つかるけど、「そうか」はたまーにしか見つからない。

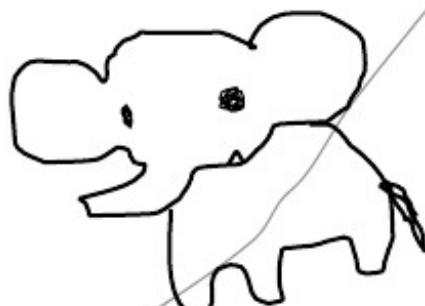
はてな？はてな？はてな？……そうか！

そうやってちょっとずつ色々なことが分かっていくの。

まどさんは、普通の人からしたら「当たり前」のことでも「これは何でだろう？」って考えている。いつも「なんでだろう？」って思って、それからたまに「そうか！」があつて…。

そうやってまどさんの世界は作られていったんだな、きっと。「はてな」と「そうか」の積み重なりだ。

はてな？はてな？はてな？……そうか！



## ★すごいよ！みちおさん

童謡の「ぞうさん」「友だち100人できるかな」の詩で有名なまど・みちおさんの特集を、最近テレビで見ました。つい先日100歳の大台をむかえたまどさん。

病気がちで病院で静養しているそうで、見た目は本当によぼよぼのおじいちゃん。でも話す言葉はすごくキラキラしていました。あんなおじいちゃん、そんじょそこらにはちょっとといないよ。

好きなものはバナナとタタミイワシで、バナナは毎日食べています。タタミイワシを見ながらふと「私は残酷な男ですね。」という。タタミイワシって、ちいさなちいさな小魚を干して固めたものだから、1枚にたくさんの命だったものが含まれてるから。それを好きで毎日のように食べている。たくさんの命の犠牲で今自分は生きている、と考えるとすごく残酷なことをしていると思えるんだって。蟬も、まどさんにとっては不思議な存在。蟬は脱皮して・・・生まれてすぐに鳴きはじめる。「生まれたばかりなのに、どうしてあんなしっかりと鳴くことができるんだろう。」誰に教わるでもなく。

蟻もふしげ。「あんな小さいひとしづくの涙みたいの。」なんでいるのだろうか。

そういう風にみじかな小さな生き物や自然を見て感じたり考えたりしたことを、まどさんは70年前から毎日日記に書きとめています。その日記を何回も読み返すと、自然と詩ができるそう。

自分の耳毛が長いのも詩にしちゃいます。「せっかく長くはえててくれるからね。」なんだって。

## ★みちおさんとすみさん

まどさんは奥さんのすみさんとも仲良しです。すみさんとはお見合いで出会い、まどさんが一目ぼれして結婚したそう。

すみさんはしばらく前からアルツハイマーになりました。まどさんが病院にいる今も、入院しているということを忘れて家の中を

探し回ってしまうことがあるそうです。物忘れがひどくて、出前を何十人前も頼んでしまうこともあったそう。まどさんはとてもまいっていました。でもある時まどさんは、すみさんの病気を「アルツのハイマーくん」と言うようになりました。「トンチンカン夫婦」という、すみさんと自分のへんな行動を詩にもしました。前向きだなあ。

まどさんとすみさんは今も仲良しです。すみさんがけがをして、久しぶりに会った時、まどさんは安心してテレビのカメラの前にもかかわらず泣いてしまいます。その涙からもまた、詩のかけらが生まれます。

「涙の中に虹が見えた。涙の中には虹があるんだ。涙は、本人に身近で、頼りにしているものなんだ。」

## ★ぞうさん

また、まどさんの作った詩「ぞうさん」には深い意味があるのも知りました。

ぞうさんの歌はみんな知っていますよね？

**ぞうさん** まど・みちお

(『まど・みちお詩集』角川書店事務所より)

ぞうさん

ぞうさん

おはなが ながいのね

そうよ

かあさんも ながいのよ

ぞうさん

ぞうさん

だあれが すきなの

あのね

かあさんが すきなのよ

ぞうさんは鼻が長いです。でも他の動物は長くない。だからぞうさんに「鼻が長いね」というのは「お前は変だね」と言うのと同じなんです。でも小象はうれしそうに「母さんも長いのよ！」といいます。大好きなお母さんと一緒に一緒に生かされているというのは素晴らしいことなんだって。

★象つながりで、私の好きな象の詩をもう一つ紹介します。

象 川崎 洋  
(『象』思潮社より)

気の合う  
象と  
めぐりあいたい

象が眠っている間に  
象の牙に  
小鳥の絵をかきたい

象が知らないことがらの総量と  
私が知らないことがらの総量とでは  
私の分が  
ずっしり 重い

象の前に  
象の目自分の  
花束を積み上げたい

象の背中に  
誰も乗せないように  
したい  
仏陀にも  
さわらせないようにしたい

象  
その具象としての  
ミステリアスと  
私は  
生命連鎖の  
どんな環に位置して  
繋がっているのか

私は象がキリンとうさぎの次に好きです。  
いつか象の上に乗りたいなあ。

★今、美術部というのに入って毎週物を作っているのですが、その美術部が3月に展覧会をします。私の作ったものも出品するのでよかつたら見に来てください。

期間は多分3月16日～22日くらいです。  
たけし文化センターBUNSEIDOでやります。  
浜松の旧文泉堂あとにある場所です。

詳しくはここ→<http://takebun.exblog.jp/>

★最近やりたいことが色々あっていろんなことをやっているのですが、たくさんありますすぎてやりきれてないです。友達に連絡も取りたいのにとれず…連絡するねーと言ってしてなかつた人、すみません。

今月バイトをしています。今まで毎日働いていける自信がなかったのですが、意外といけるんではないか！という気がしてきました。たまにやっぱりダメな日もあって、休んでしまいますが…。精神衛生的にも働くっていうのは元気になると思います。なにより楽しいです。ぼちぼちやっていって体力をつけたいです。

★書くことがなくなつたー おわり！



今回は友達の神村君から「パソコンで作ったのもみたい」な」というリクエストもらったので作ってみました。まだまだ書き方を考え中の段階なのでこんなことやってほしい、書いてほしいということがあったらリクエストしてください！感想もまってます(^\_^)

第三号は3月に出す予定。

Mail:usagimura21@yahoo.ne.jp